

福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所協会会長賞」受賞

TBSラジオ『メイリスのいきなりリンク』取材紹介

グループホーム・デイサービス介護保険事業者指定

3500016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 **福音の園・埼玉 事務局**

☎049-230-1111 (Fax 230-1112)

福音の園 Goseigarden は、有限会社シヤロンの商標

開園7周年に寄せて

プロは「自立」と「自律」を見極める

グループホーム 福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳
漢字の「じりつ」には「自立」と「自律」がある。

二〇〇四年一〇月一日の開園時より、「サービス評価項目」の一つ『鍵をかけない工夫—入居者の自由な暮らしを支え、入居者や家族等に心理的圧迫をもたらさないよう、日中は玄関に鍵をかけなくてすむような配慮をしている』と対峙してきた。それはまた、「自立」と「自律」をどう支援して差し上げるべきか、試行錯誤しながら問い続けた六年間でもあった。入居者ご家族が抱く「鍵をかけずに無断外出し、交通事故や不慮の事故にあつたりしたら！」という心理的圧迫に十分配慮してきた。それでも鍵をかけた忘れ、一時所在不明となり、みんなで懸命に捜し回ったこともあった。幸い「守られて」、無傷で発見保護され、無事帰園していただいた。

この春、「自立」と「自律」について明解に説き明かされた本と出会い六年間の視界が開けた。出版社

を通じて、著者にこの喜びを伝え、本誌への掲載許可をいただくことができた。

※※※※※※※※※※※※※※※※

東京大学大学院医学系研究科 医療倫理学分野・客員研究員の箕岡 真子氏(箕岡医院 内科医師)が、『認知症ケアの倫理』(榊ワールドプランニング(2010))の中で、『自立』は、自分のことは自分でできる。或いは自分でできることは自分でする、という意味であり、「自律」は、自分のことを自分で決めることができる、という意味』(1)と「じりつ」を整理下さっている。介護現場で注目したいのが後者の「自律」。

私たちは、人として生きる為の「道しるべ」を「倫理」と呼ぶ。私たちの職域における行動の規範原則が『グループホーム倫理綱領』である。『倫理』には、①自律尊重原則、②善行(恩恵)原則、③無危害原則、④公正原則、という四つの原則がある』(2)とした上で、『自己決定を尊重する、支援するという自律尊重原則が大切であるとされてきた。ところが、意思能力が損なわれてくる認知症の人の場合、自律尊重原則よりも「本人」の症状進行に伴って、最善の利益を考えるとという善行(恩恵)原則が重要になってくる』(3)と重度化に伴って見失いがちになる私たちの視点を、さらに一歩先へと道案内下さっている。

三月十一日発生「東日本大震災」で被災した家族が他県へ避難された。避難先に到着して約三十分後、家族が目を見失った。翌日、林道で凍死しているのが見つかった。認知症を抱えていた。地震と津波から生還できた命だっただけに無念でならない。痛ましい事例を通して、『意思能力を欠き、動き回る(徘徊)認知症の人を、家族の要望に従って行動域を制限することは、本人を骨折等の危険から守ること



になり、善行(恩恵)原則にかなうかもしれないが、自由に行動するという権利と抵触し、自律尊重原則と対立することになる』(4)と現場において繰り返される混乱の根本原因を突き止めて下さっている。

「QOL」と「QoLs」のバランスを見極めて

「利用者(家族)本位」の大原則の中で、「ご家族へ本人「ケアプラン」について説明する上で『認知症の人、ご本人のQOL (Quality of Life)を大切にしながら、ご家族を含めた関係者全員のQOLs (Quality of Lives)も大切になる。』何が認知症の人にとって最善か」と「何が家族(介護提供者)にとって最善か」のバランスを考慮することになる』(5)と最善策を教示下さっている。当園設立の理念は、生活と職域における



唯一の規範である「福音聖書」に基づく。「倫理・四つの原則」をも内包している。規範の一つが『あなたの父と母を敬え。そうすれば、あなたは幸福になり、長く生きることができ』(聖書)。聖書は、老親を大切にしたら老親が長生きするとは言わない。老親の幸福とあなたの幸福は表裏一体。あなたの老親を大切にすることを抜きにして、あなた自身が幸福で穏やかな生活を望むことはできないと約束している。ここに、本人と家族(関係者)のバランスを考慮し、決断する手掛かりがあると見極めることができた。8周年に向かつて、さらにこの点を「深耕」したい。

【引用文献】

- (1)箕岡真子:認知症ケアの倫理 p.88 ワールドプランニング
- (2)同右P.27 (3)同右P.48 (4)同右P.30 (5)同右P.60-68

来訪歓迎

登録ボランティア視察研修 ボランティアビューロー南様